

MAX

ENGINEERED FOR
PERFORMANCE

マックス株式会社

2025年3月期第1四半期 決算説明会資料

発表日:2024年7月31日

出席者

専務取締役 上席執行役員

角 芳尋

コーポレートコミュニケーション室長

須田 庸夫

目次

2025年3月期第1四半期 全社実績

1. 2025年3月期第1四半期 全社実績
2. 2021～25年3月期第1四半期 全社実績推移
3. 四半期別売上高推移
4. 営業利益の増減要因
5. その他の財務情報
6. 経済指標

2025年3月期第1四半期 セグメント実績

7. 2025年3月期第1四半期 セグメント実績
8. 四半期別セグメント実績推移
9. インダストリアル機器部門 2025年3月期第1四半期実績
10. インダストリアル機器部門 四半期別売上高推移
11. オフィス機器部門 2025年3月期第1四半期実績
12. オフィス機器部門 四半期別売上高推移
13. HCR機器部門 2025年3月期第1四半期実績
14. HCR機器部門 四半期別売上高推移
15. 四半期別海外地域別売上高推移
16. 重点事業:鉄筋結束機事業の概況

2025年3月期 業績予想

17. 2025年3月期第2四半期(累計) 全社計画
18. 2025年3月期第2四半期(累計) セグメント計画
19. 2025年3月期 全社計画
20. 2025年3月期 セグメント計画
21. 2025年3月期 サブセグメント(事業別)計画
22. 配当政策 1株当たり配当金
23. 配当政策 配当性向と純資産配当率

参考資料

24. 四半期別海外地域別セグメント売上高推移(北米)
25. 四半期別海外地域別セグメント売上高推移(欧州)
26. 四半期別海外地域別セグメント売上高推移(日本除くアジア)
27. 鉄筋結束機(機械・消耗品) 四半期別数量推移(北米)
28. 鉄筋結束機(機械・消耗品) 四半期別数量推移(欧州)
29. 鉄筋結束機(機械・消耗品) 四半期別数量推移(国内)
30. 機工品事業及びオフィス事業の主な製品
31. 国内・海外機工品事業 製品内訳
32. 国内・海外オフィス事業 製品内訳

2025年3月期第1四半期 決算サマリ

- 第1四半期として売上高、各利益ともに過去最高を更新。
- 欧米での鉄筋結束機の新製品発売や円安に推移した為替の影響などにより、海外機工品事業が業績を牽引。
- 2025年3月期通期連結業績予想を上方修正。

2025年3月期第1四半期 全社実績

2025年3月期第1四半期 全社実績

■為替レート

当期 1ドル 155.02円 / 1ユーロ 167.03円

前期 1ドル 135.81円 / 1ユーロ 147.90円

1Q計画 1ドル 150.00円 / 1ユーロ 160.00円

(単位:百万円、%)

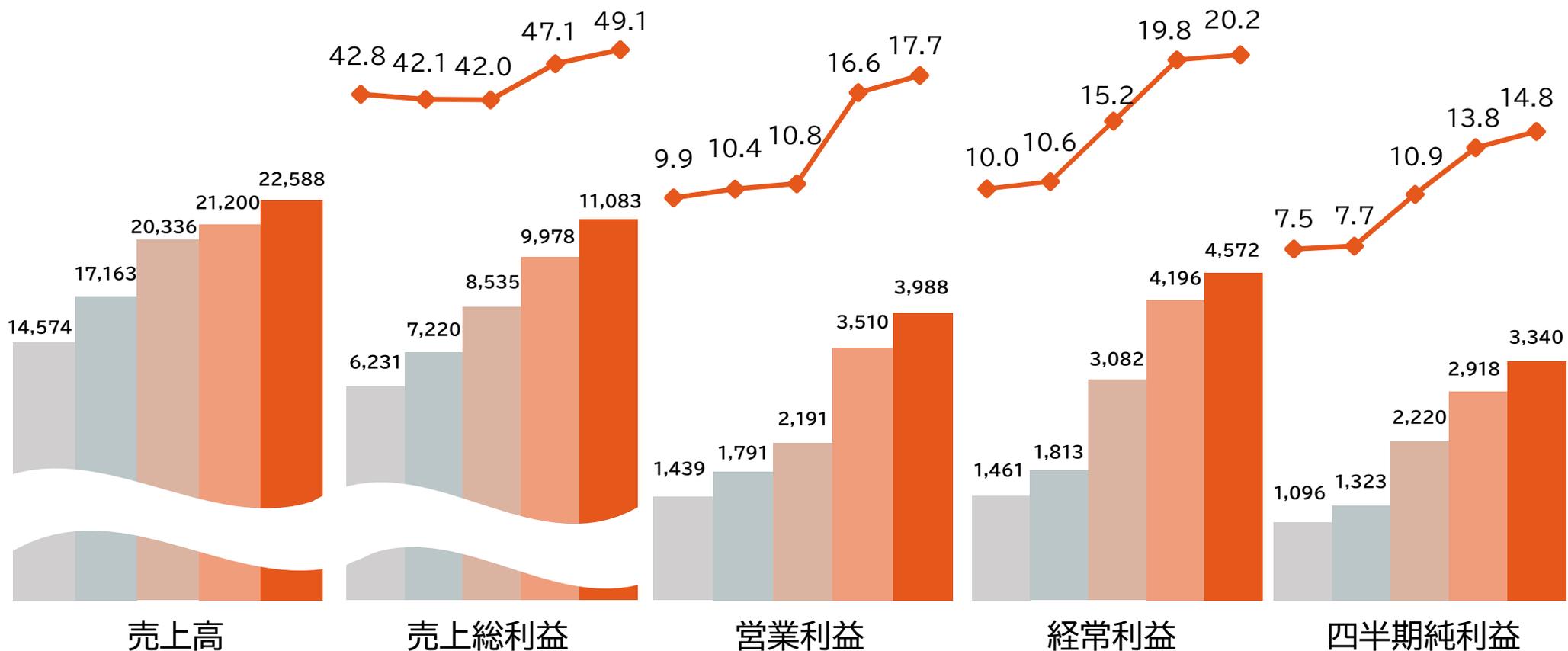
	当期実績	前期実績	増減率	上期計画※	進捗率
売上高	22,588	21,200	+6.5	44,430	50.8
売上総利益	11,083	9,978	+11.1	—	—
同率	49.1	47.1		—	
営業利益	3,988	3,510	+13.6	6,650	60.0
同率	17.7	16.6		15.0	
経常利益	4,572	4,196	+9.0	6,650	68.8
同率	20.2	19.8		15.0	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,340	2,918	+14.4	5,280	63.3
同率	14.8	13.8		11.9	
一株当たり四半期純利益	71.82	61.71	—	113.49	—

※2024年4月26日発表計画

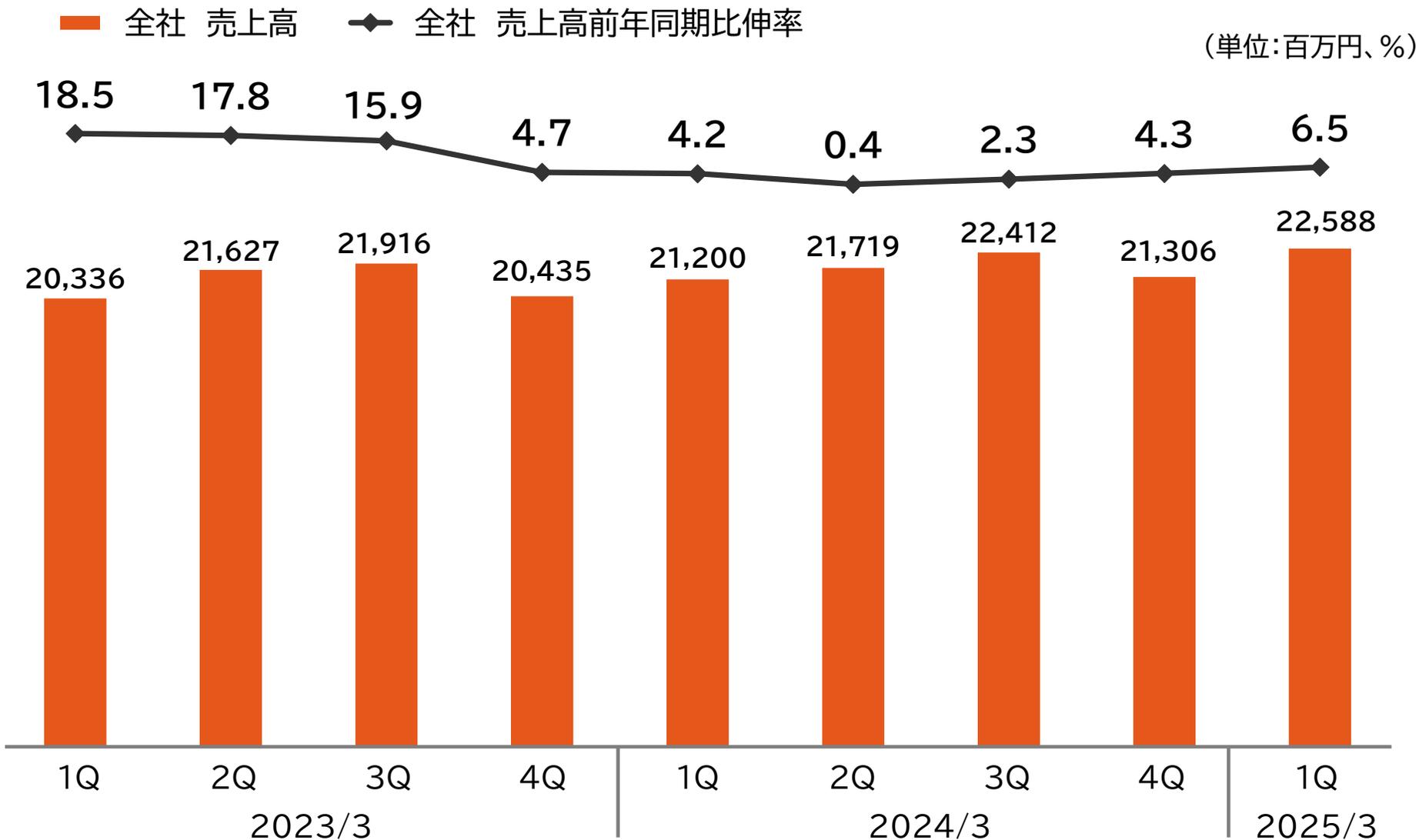
2021～25年3月期第1四半期 全社実績推移



(単位:百万円、%)

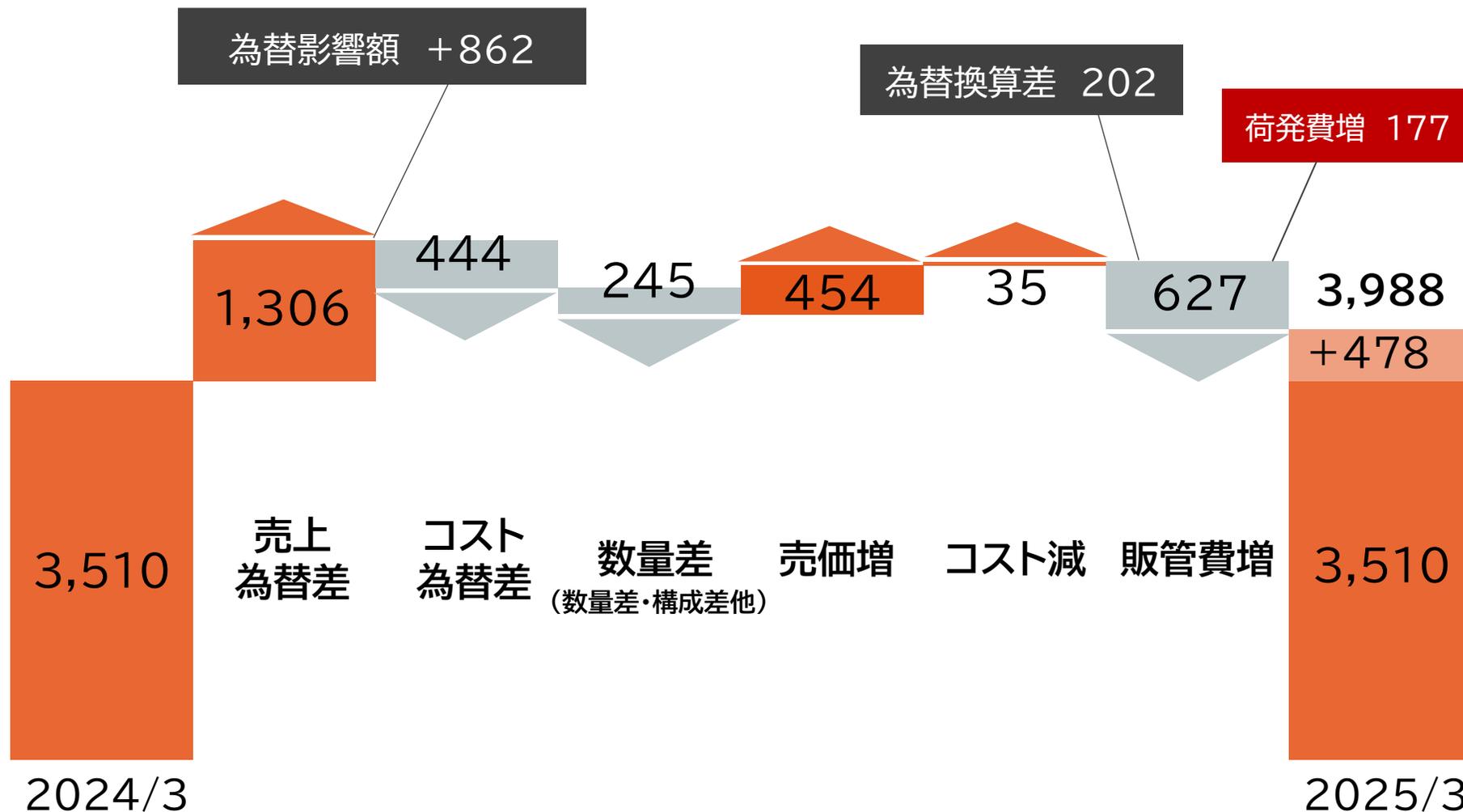


四半期別売上高推移



営業利益の増減要因

(単位:百万円)



■ 営業外収支と特別損益の実績

(単位:百万円)

	当期実績	前期実績	前年差
営業外収支	583	686	△102
営業外収益(為替除き)	184	152	+31
営業外費用(為替除き)	△17	△22	+4
為替差額	416	555	△138
特別損益	198	△7	+206
特別利益	199※	0	+199
特別損失	△1	△7	+6

※株式の売却

■ 設備投資、減価償却費、研究開発費の実績

(単位:百万円、%)

	当期実績	前期実績	当期年間計画	進捗率
設備投資	477	444	3,698	12.9
減価償却費	786	750	3,590	21.9
研究開発費	1,089	1,012	4,666	23.3

国内

景気は、緩やかな回復の動きが継続。
インダストリアル機器部門に関連する新設住宅着工戸数は低調に推移(持家は5月時点で30ヶ月連続の減少)。非居住建築物の着工床面積についても引き続き低調。

海外

米国はローン金利の高止まりの影響で住宅着工が減少したものの、建設投資は堅調に推移。
欧州は、インフレに対する懸念や高い金利水準により、依然として先行き不透明な状況が続き、特にドイツでは住宅市況の低迷が継続。

■ 参考指標

新設住宅着工戸数

・2024年1月～3月は前年比△ 9.6%
(持家△9.0%、賃貸△4.3%、分譲△16.9%)

→機工品事業(木造系)にマイナス影響

非居住建築物の着工床面積/建設技能労働者需給

・2023年10月～2023年12月は前年比+7.2%
(事務所+36.7%、店舗△0.7%、工場△12.2%、倉庫+51.5%)

・建設技能労働者 鉄筋工(建築)の需給は、不足傾向

→機工品事業(コンクリート系)にプラス影響

為替

・1ドル155.02円、1ユーロ167.03円
(前年:・1ドル135.81円、1ユーロ147.90円)

・売上為替感応度(年間換算)(※2025年3月期 計画値)
米ドル200百万円、ユーロ80百万円

・営業利益為替感応度(年間換算)(※2025年3月期 計画値)
米ドル50百万円、ユーロ80百万円

米国の新設住宅着工戸数

・2024年4月の年率換算値は137.7万戸、5月は131.4万戸、
6月は135.3万戸
(前年4月:136.8万戸、5月:158.3万戸、6月:141.5万戸)

2025年3月期第1四半期セグメント実績

2025年3月期第1四半期 セグメント実績

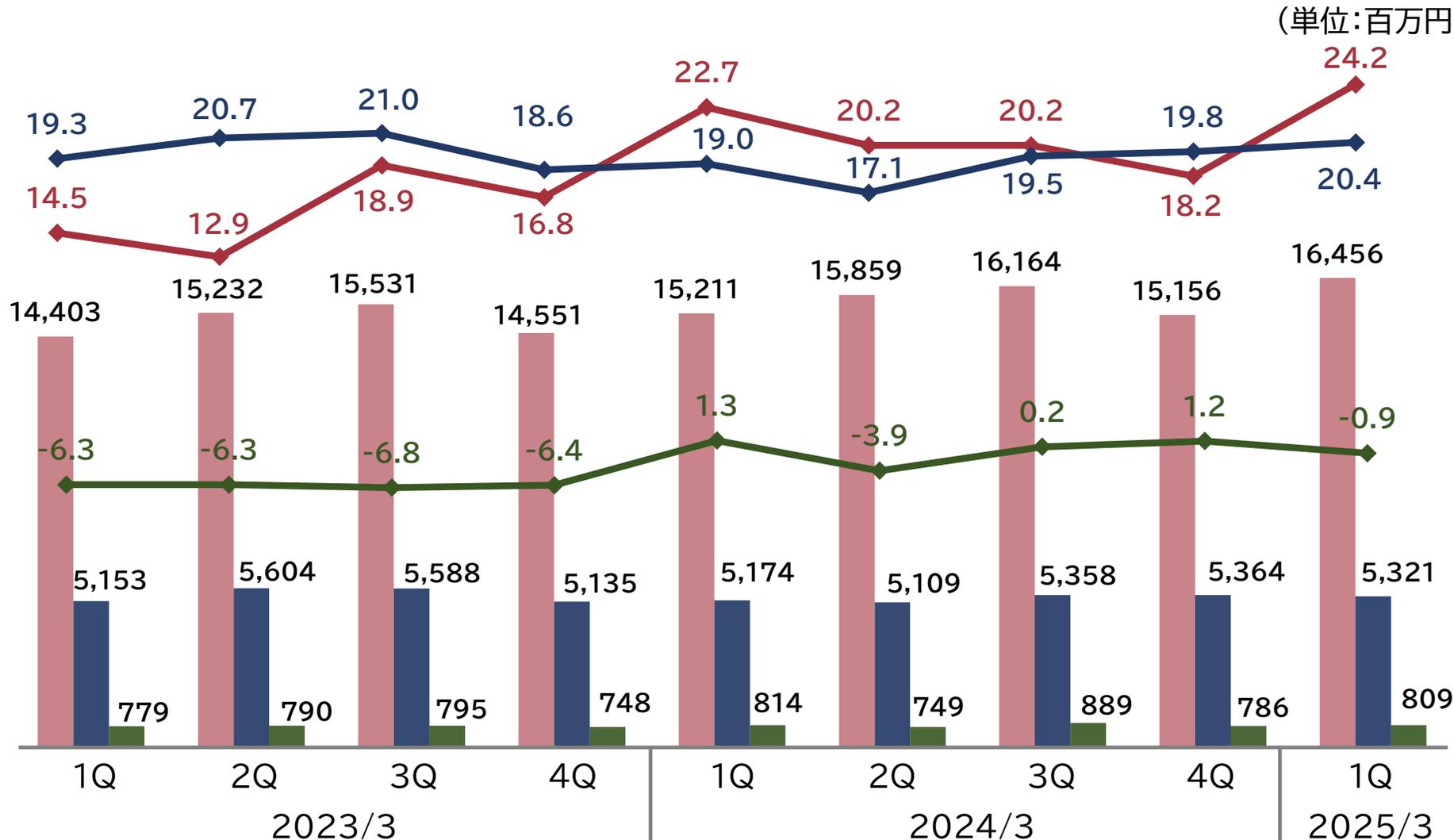
(単位:百万円、%)

	当期実績	前期実績	増減率	上期計画※	進捗率
インダストリアル機器部門					
売上高	16,456	15,211	+8.2	32,290	51.0
セグメント利益	3,981	3,458	+15.1	7,110	56.0
セグメント利益率	24.2	22.7		22.0	
オフィス機器部門					
売上高	5,321	5,174	+2.8	10,450	50.9
セグメント利益	1,085	985	+10.1	1,790	60.6
セグメント利益率	20.4	19.0		17.1	
HCR機器部門					
売上高	809	814	△0.5	1,690	47.9
セグメント利益	△7	10	-	0	-
セグメント利益率	△0.9	1.3		0.0	
調整額	△1,070	△944		△2,250	
全社計					
売上高	22,588	21,200	+6.5	44,430	50.8
営業利益	3,988	3,510	+13.6	6,650	60.0
営業利益率	17.7	16.6		15.0	

※2024年4月26日発表計画

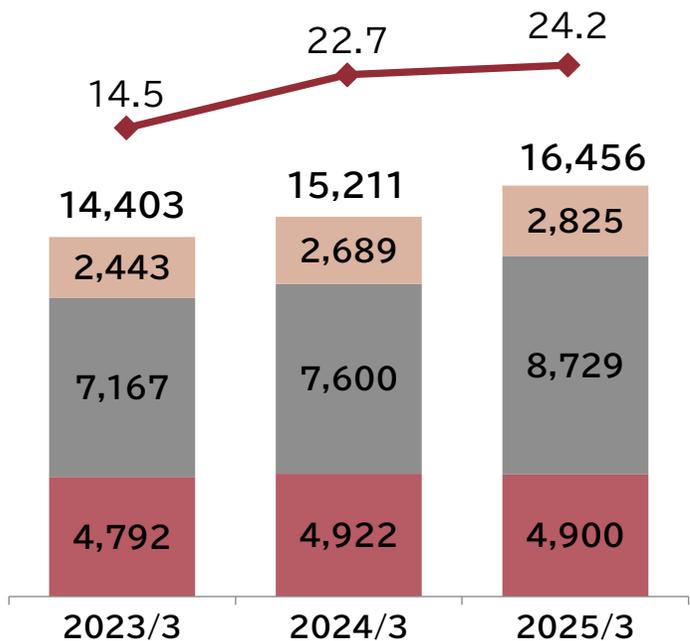
四半期別セグメント実績推移

■ インダストリアル機器部門 売上高
 ■ オフィス機器部門 売上高
 ■ HCR機器部門 売上高
— インダストリアル機器部門 セグメント利益率
 — オフィス機器部門 セグメント利益率
 — HCR機器部門 セグメント利益率
 (単位:百万円、%)



■ 国内機工品事業 ■ 海外機工品事業
 ■ 住環境機器事業 - セグメント利益率

(単位:百万円、%)



鉄筋結束機「ツインタイア」



コンプレッサ 限定カラー

国内機工品事業

- ▶ 鉄筋結束機「ツインタイア」の新製品効果により、機械とその消耗品の販売が好調に推移しました。一方で、新設住宅着工戸数の減少の影響により、木造建築物向け工具の販売が減少しました。

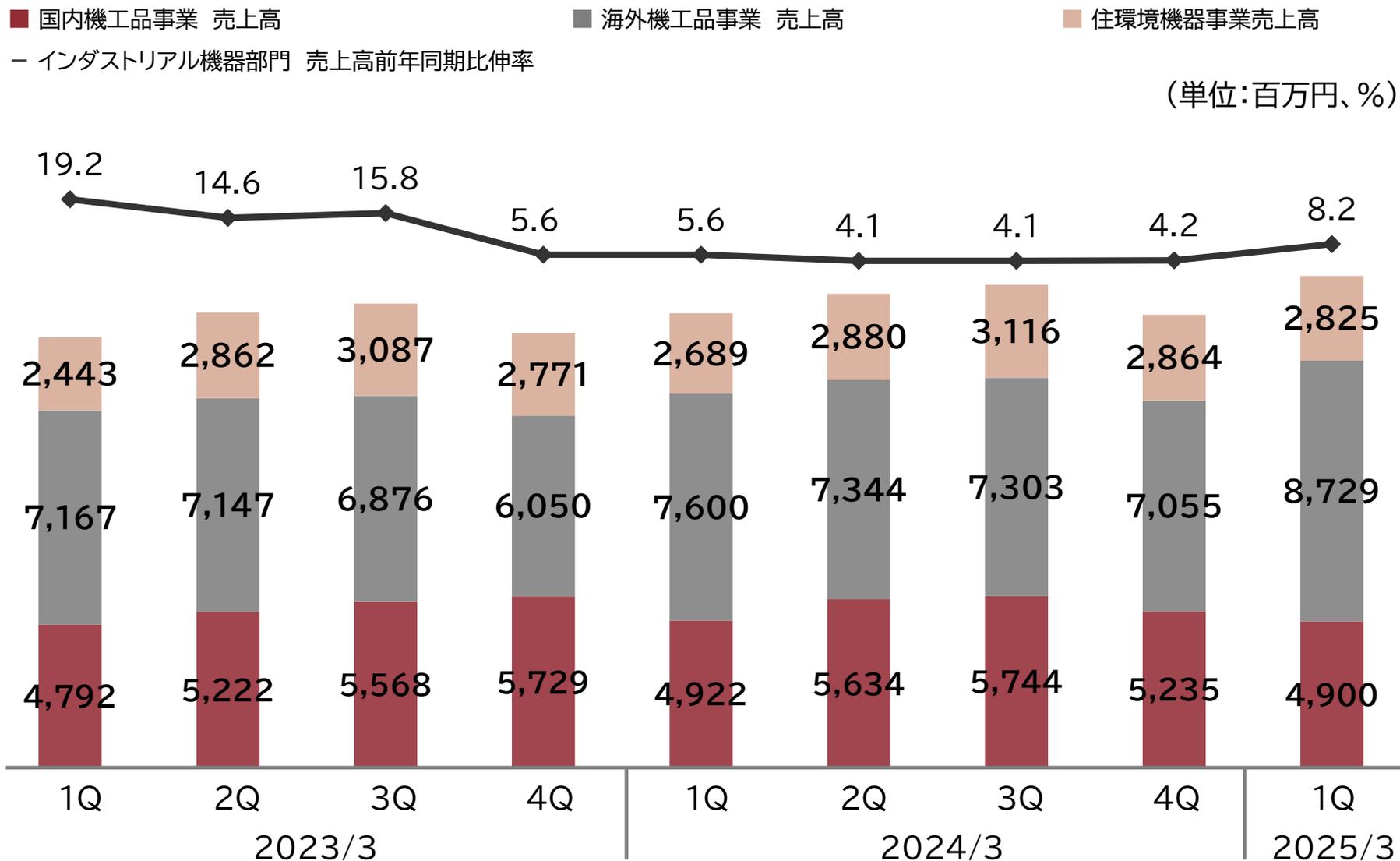
海外機工品事業

- ▶ 北米では、建設支出の堅調な推移と5月に発売した鉄筋結束機「ツインタイア」新製品の拡販、土木市場での大口徑機の普及拡大により、鉄筋結束機の機械と消耗品の販売が増加しました。欧州では、主要エリアであるドイツや北欧などで厳しい市況が続いているものの、新製品の拡販(北米と同様に5月発売)、市況が堅調なエリアへの活動強化などにより、鉄筋結束機の機械と消耗品の販売が回復しました。

住環境機器事業

- ▶ 主力の浴室暖房換気乾燥機「ドライファン」の販売が、注力しているリフォーム・リプレースのストック向けで停滞しましたが、一部OEM先向けで伸長しました。

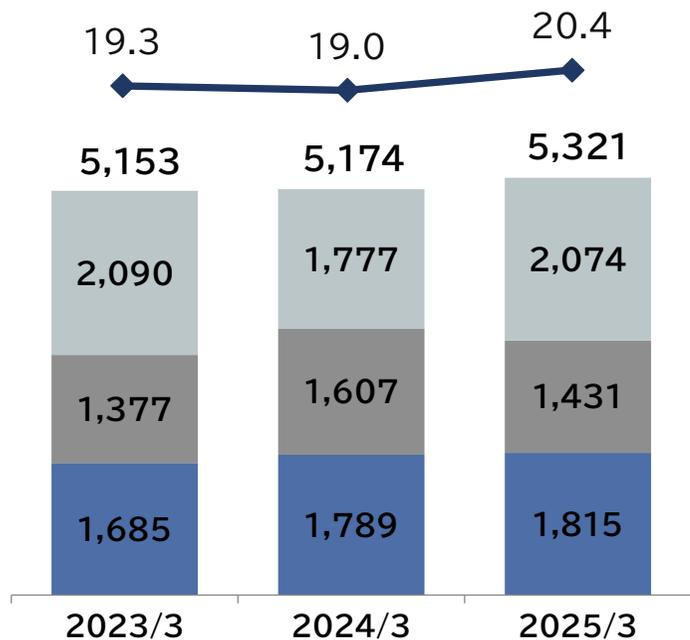
インダストリアル機器部門 四半期別売上高推移



オフィス機器部門 2025年3月期第1四半期実績

- 国内オフィス事業
- 海外オフィス事業
- オートステープラ事業
- セグメント利益率

(単位:百万円、%)



表示作成機「ビーポップ」



チューブマーカー「レタツイン」

国内オフィス事業

- ▶ 文具関連製品の販売が減少しましたが、提案活動の強化などにより表示作成機「ビーポップ」を中心に文字表示機器の販売が増加しました。

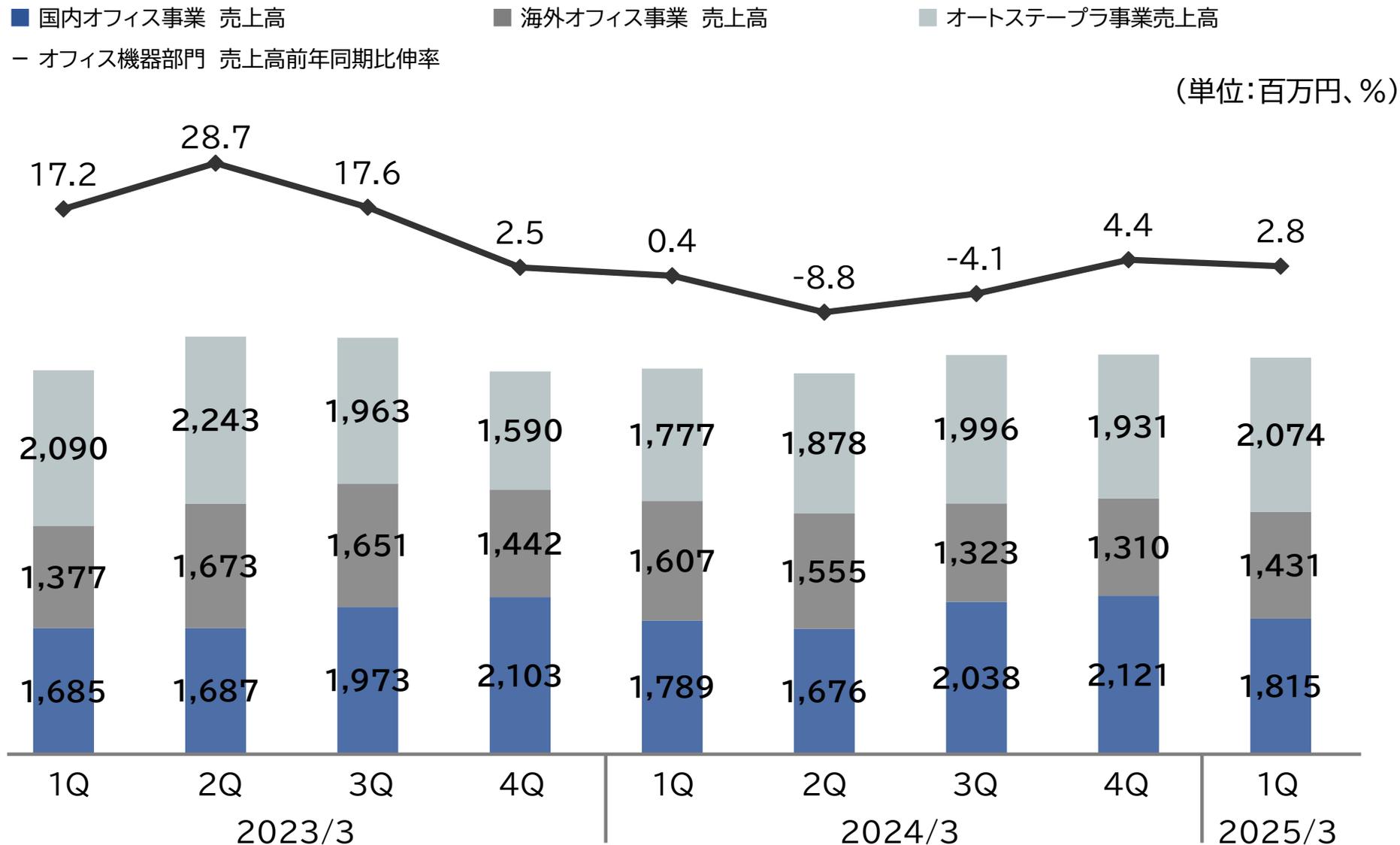
海外オフィス事業

- ▶ 東南アジアの一部地域での景気低迷の影響で、文具関連製品の販売が減少しました。

オートステープラ事業

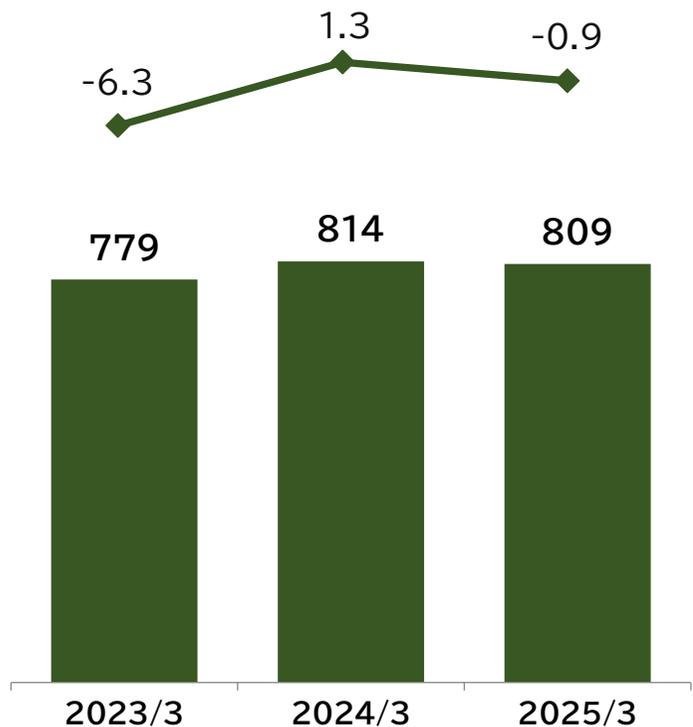
- ▶ 取引先からの受注が回復基調となり、機械・消耗品の販売がともに堅調に推移しました。

オフィス機器部門 四半期別売上高推移



■ HCR機器部門売上高 — セグメント利益率

(単位:百万円、%)



機能性車いす
「ウェイビットループラス」



海外市場向け車いす

HCR機器部門



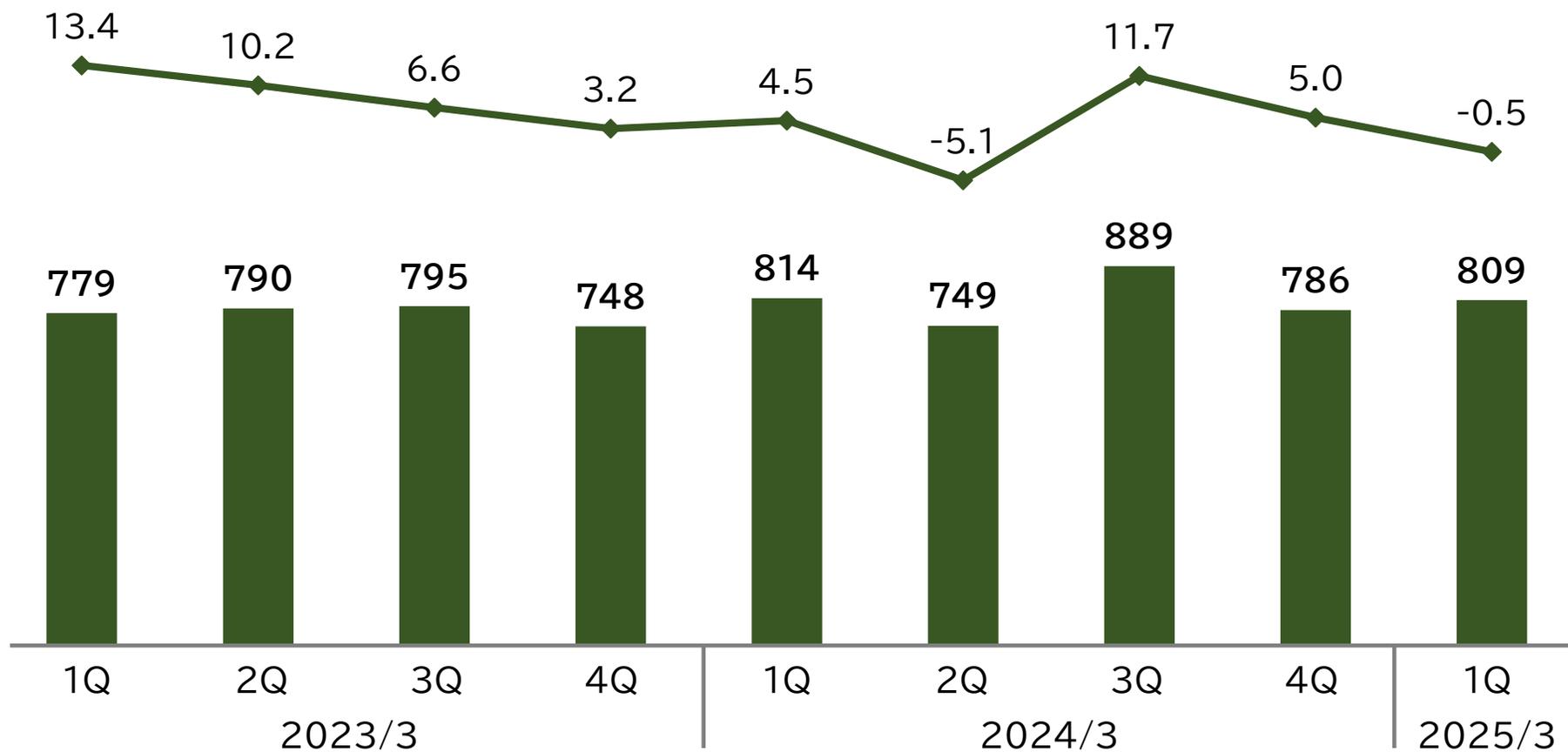
中国のレンタル市場を中心とする海外向け販売が伸長したものの、国内市場向け車いすの販売が減少しました。

HCR機器部門 四半期別売上高推移

■ HCR機器部門 売上高

— HCR機器部門 売上高前年同期比伸率

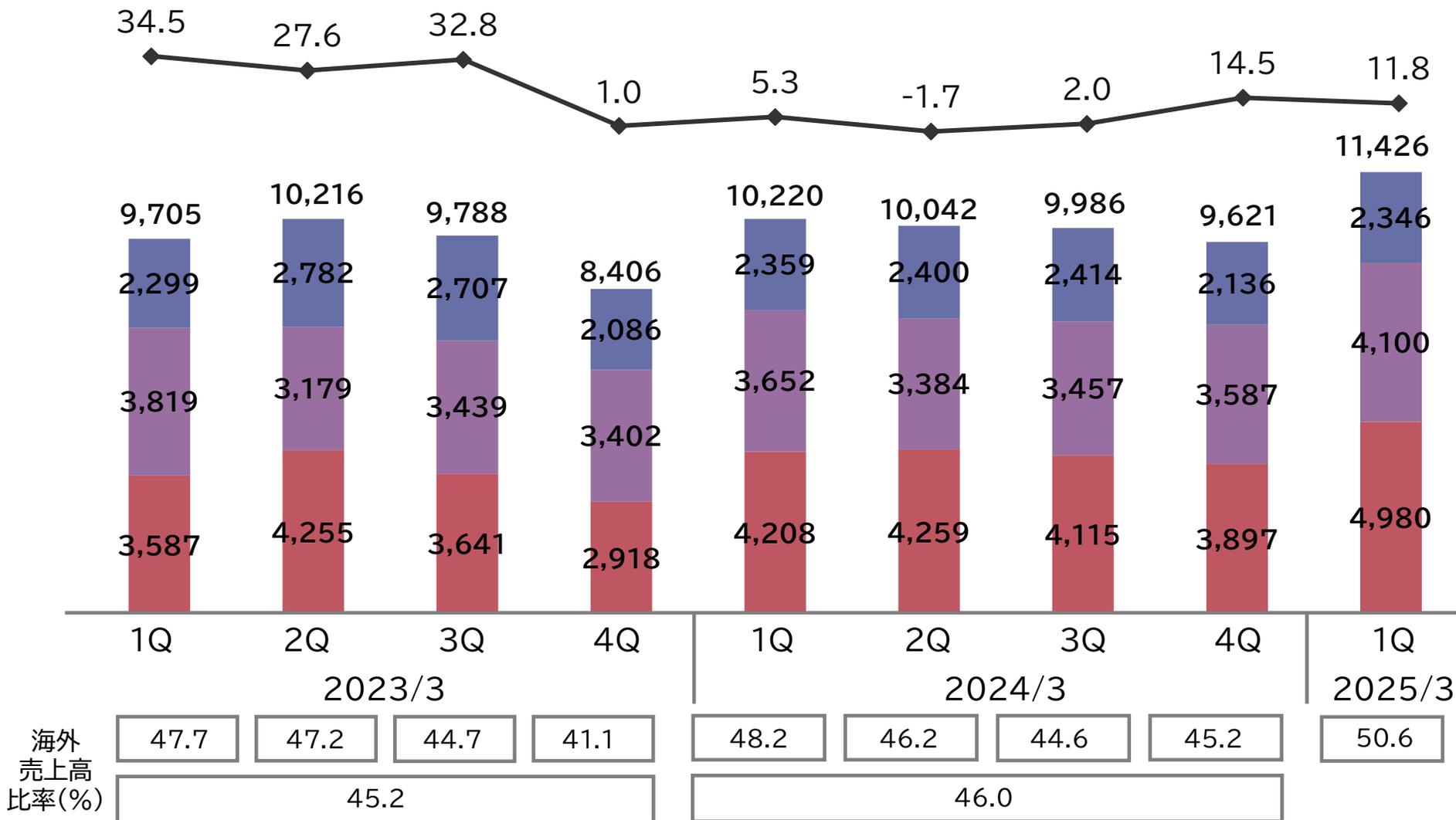
(単位:百万円、%)



四半期別海外地域別売上高推移

■ 北米 売上高 ■ 欧州 売上高
 ■ アジア 売上高 — 海外売上高合計 前年同期比伸率

(単位:百万円、%)



※オートステープラ事業の海外売上高も含んでおります。

鉄筋結束機事業を中心にコンクリート構造物向け工具の販売は堅調に推移

- ・ 国内・海外コンクリート構造物向け工具売上 **89億円** (前年+17%の伸長)(年間計画に対する進捗率28%)

欧米での新製品発売や機械の累計稼働台数の増加にともない、機械・消耗品ともに堅調

<海外>

〔北米〕

- ・ 非住宅市場に対する建設投資が引き続き堅調であることや、機械の累計稼働台数の増加に伴い、特に消耗品の販売が増加。5月に「ツインタイヤ」の新製品を発売し、数量ベースでも機械・消耗品ともに前年超えの実績。

〔欧州〕

- ・ 主力市場のドイツでは住宅市況の低迷が続くものの、5月に発売した「ツインタイヤ」新製品の拡販に加えて、南欧・東欧への拡販活動を推進。第1四半期は、機械・消耗品ともに数量で前年比プラスの水準となったものの、今後も楽観できない環境が継続する見込み。

<国内>

- ・ 昨年12月に発売した鉄筋結束機の新製品「ツインタイヤ RB-442T」の拡販が進み、機械の販売が増加。また、機械の累計稼働台数の増加により、消耗品の販売も堅調に推移。

2025年3月期 業績予想

2025年3月期第2四半期(累計) 全社計画

■想定為替レート(2Q)

1ドル 150.00円

1ユーロ 165.00円

(単位:百万円、%)

	今回計画 (2024/7/31)	前回計画 (2024/4/26)	差額	前期実績	増減率
売上高	45,000	44,430	570	42,920	+4.8
営業利益	7,200	6,650	550	6,649	+8.3
同率	16.0	15.0		15.5	
経常利益	7,340	6,650	690	7,436	△1.3
同率	16.3	15.0		17.3	
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,600	5,280	320	5,587	+0.2
同率	12.4	11.9		13.0	
1株当たり当期純利益(円)	120.37	113.49	6.88	118.51	

- ・ 足元の業績の推移及び想定為替レートの変更などにより、2024年4月26日に公表した予想値を上回る見込みとなりましたので、2025年3月期第2四半期累計期間及び通期の計画を修正しました。

2025年3月期第2四半期(累計) セグメント計画

(単位:百万円、%)

	今回計画 (2024/7/31)	前回計画 (2024/4/26)	差額	前期実績	増減率
インダストリアル機器部門					
売上高	32,970	32,290	680	31,071	+6.1
セグメント利益	7,480	7,110	370	6,656	+12.4
セグメント利益率	22.7	22.0		21.4	
オフィス機器部門					
売上高	10,400	10,450	△50	10,284	+1.1
セグメント利益	2,000	1,790	210	1,859	+7.6
セグメント利益率	19.2	17.1		18.1	
HCR機器部門					
売上高	1,630	1,690	△60	1,564	+4.2
セグメント利益	△20	0	△20	△19	-
セグメント利益率	△1.2	0		△1.2	
調整額	△2,260	△2,250	△10	△1,846	-
全社計					
売上高	45,000	44,430	570	42,920	+4.8
営業利益	7,200	6,650	550	6,649	+8.3
売上高営業利益率	16.0	15.0		15.5	

■想定為替レート(3Q以降)

1ドル 145.00円

1ユーロ 160.00円

(単位:百万円、%)

	今回計画 (2024/7/31)	前回計画 (2024/4/26)	差額	前期実績	増減率
売上高	90,300	89,800	500	86,638	+4.2
営業利益 同率	13,600 15.1	13,000 14.5	600	12,601 14.5	+7.9
経常利益 同率	13,740 15.2	13,000 14.5	740	13,717 15.8	+0.2
親会社株主に帰属する当期純利益 同率	10,360 11.5	10,000 11.1	360	10,435 12.0	△0.7
1株当たり当期純利益(円)	222.91	216.10	6.81	222.57	
ROE	10.1	10.0	0.1P	11.1	

2025年3月期 セグメント計画

20

(単位:百万円、%)

	今回計画 (2024/7/31)	前回計画 (2024/4/26)	差額	前期実績	増減率
インダストリアル機器部門					
売上高	65,640	64,600	1,040	62,392	+5.2
セグメント利益	14,060	13,420	640	12,691	+10.8
セグメント利益率	21.4	20.8		20.3	
オフィス機器部門					
売上高	21,320	21,750	△430	21,006	+1.5
セグメント利益	4,000	4,010	△10	3,965	+0.9
セグメント利益率	18.8	18.4		18.9	
HCR機器部門					
売上高	3,340	3,450	△110	3,239	+3.1
セグメント利益	0	20	△20	△7	-
セグメント利益率	0.0	0.6		△0.2	
調整額	△4,460	△4,450	△10	△4,048	-
全社計					
売上高	90,300	89,800	500	86,638	+4.2
営業利益	13,600	13,000	600	12,601	+7.9
売上高営業利益率	15.1	14.5		14.5	

2025年3月期 サブセグメント(事業別)計画

21

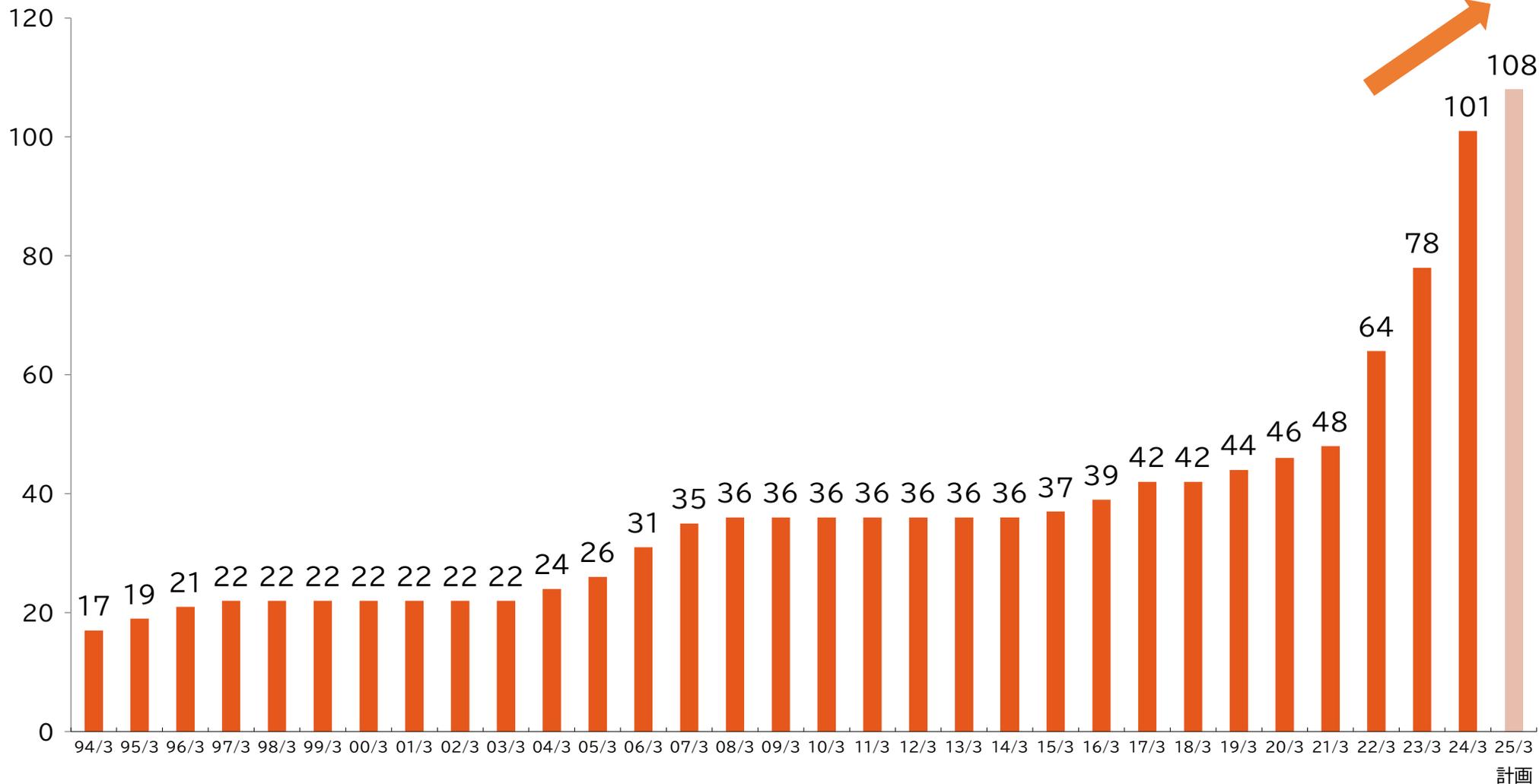
(単位:百万円、%)

	今回計画 (2024/7/31)	前回計画 (2024/4/26)	差額	前期実績	増減率
インダストリアル機器部門					
セグメント売上高	65,640	64,600	1,040	62,392	+5.2
国内機工品	21,960	22,220	△260	21,536	+2.0
海外機工品	31,930	30,750	1,180	29,304	+9.0
住環境機器	11,750	11,630	120	11,551	+1.7
セグメント利益	14,060	13,420	640	12,691	+10.8
セグメント利益率	21.4	20.8		20.3	

	今回計画 (2024/7/31)	前回計画 (2024/4/26)	差額	前期実績	増減率
オフィス機器部門					
セグメント売上高	21,320	21,750	△430	21,006	+1.5
国内オフィス	7,750	7,720	30	7,626	+1.6
海外オフィス	5,800	6,600	△800	5,796	+0.1
オートステープラ	7,770	7,430	340	7,583	+2.5
セグメント利益	4,000	4,010	△10	3,965	+0.9
セグメント利益率	18.8	18.4		18.9	

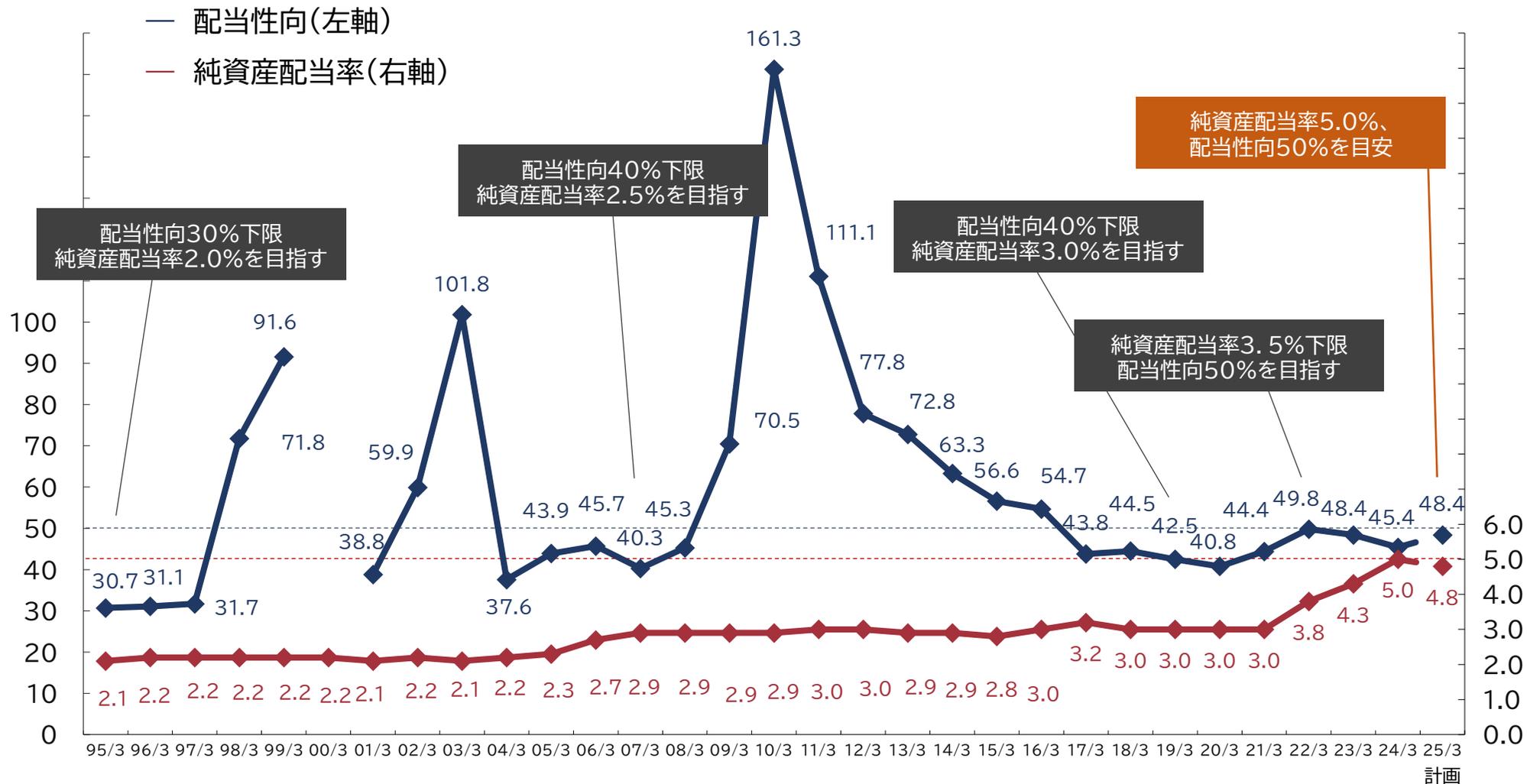
配当政策 1株当たり配当金

(単位:円)



連結決算を基準に、「純資産配当率5.0%、配当性向50%を目安とする」

(単位:%)



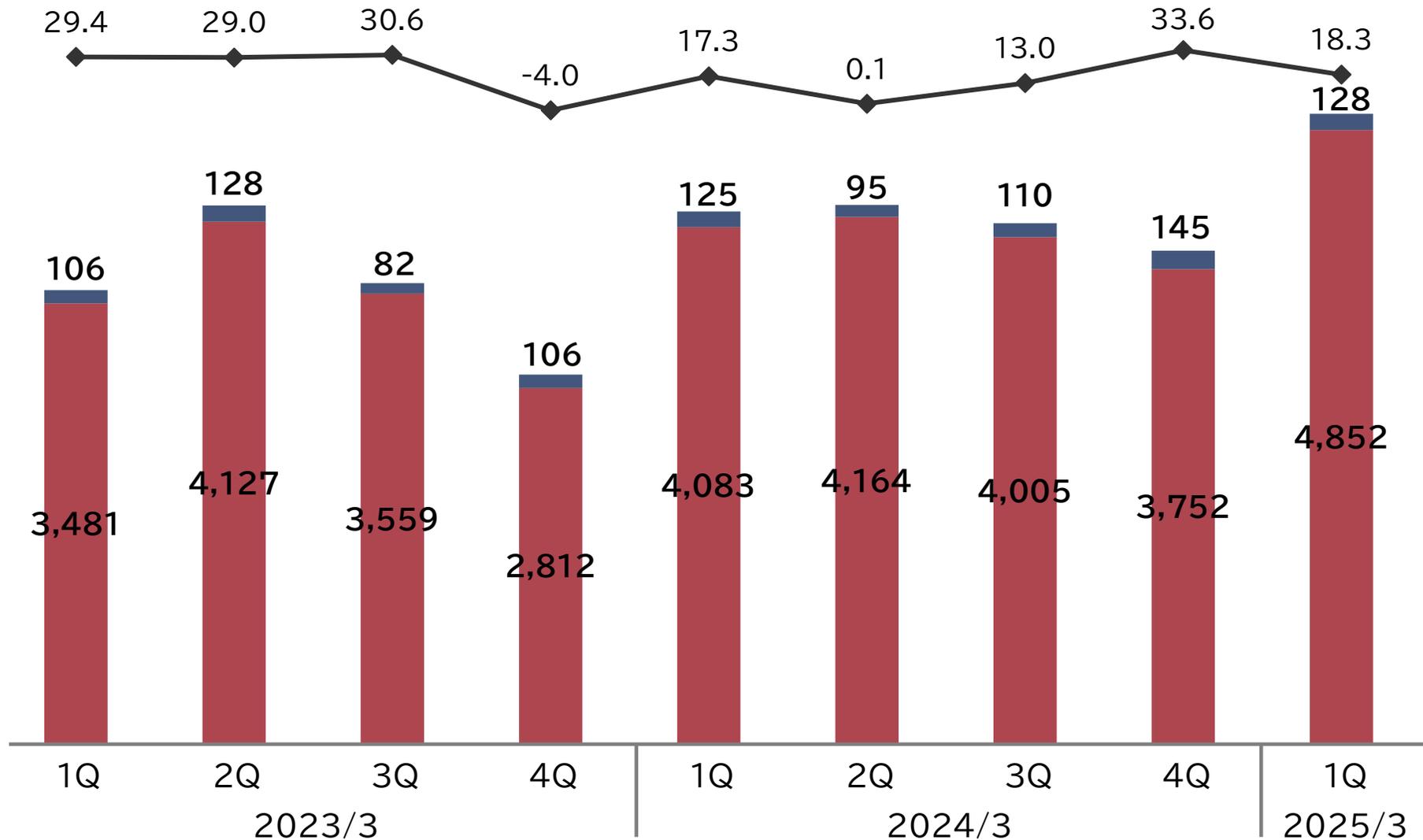
※2005年3月期までは単独ベースです。

參考資料

四半期別海外地域別セグメント売上高推移(北米)

■ インダストリアル機器部門 売上高 ■ オフィス機器部門 売上高 — 北米売上高前年同期比伸率

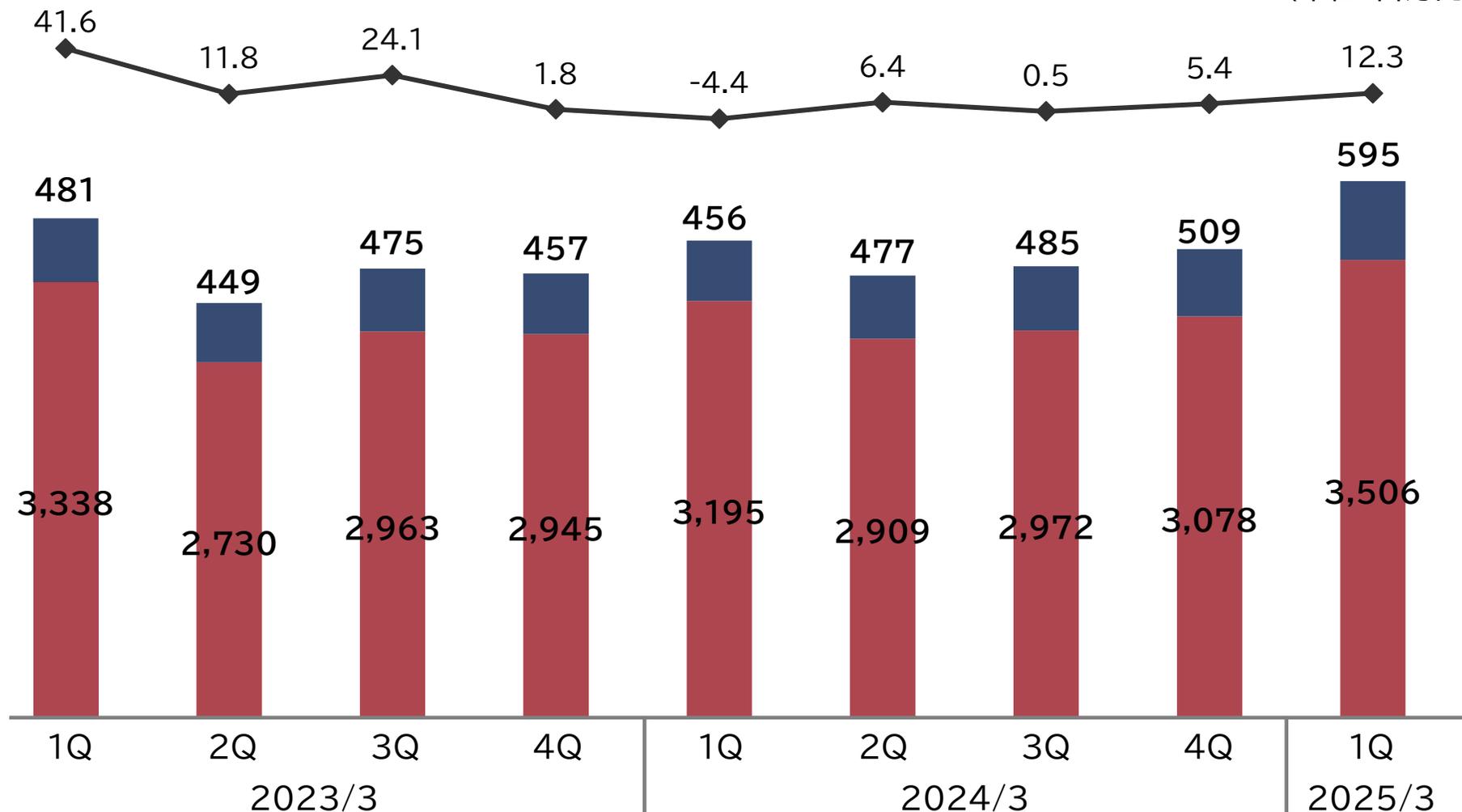
(単位:百万円、%)



四半期別海外地域別セグメント売上高推移(欧州)

■ インダストリアル機器部門 売上高 ■ オフィス機器部門 売上高 — 欧州売上高前年同期比伸率

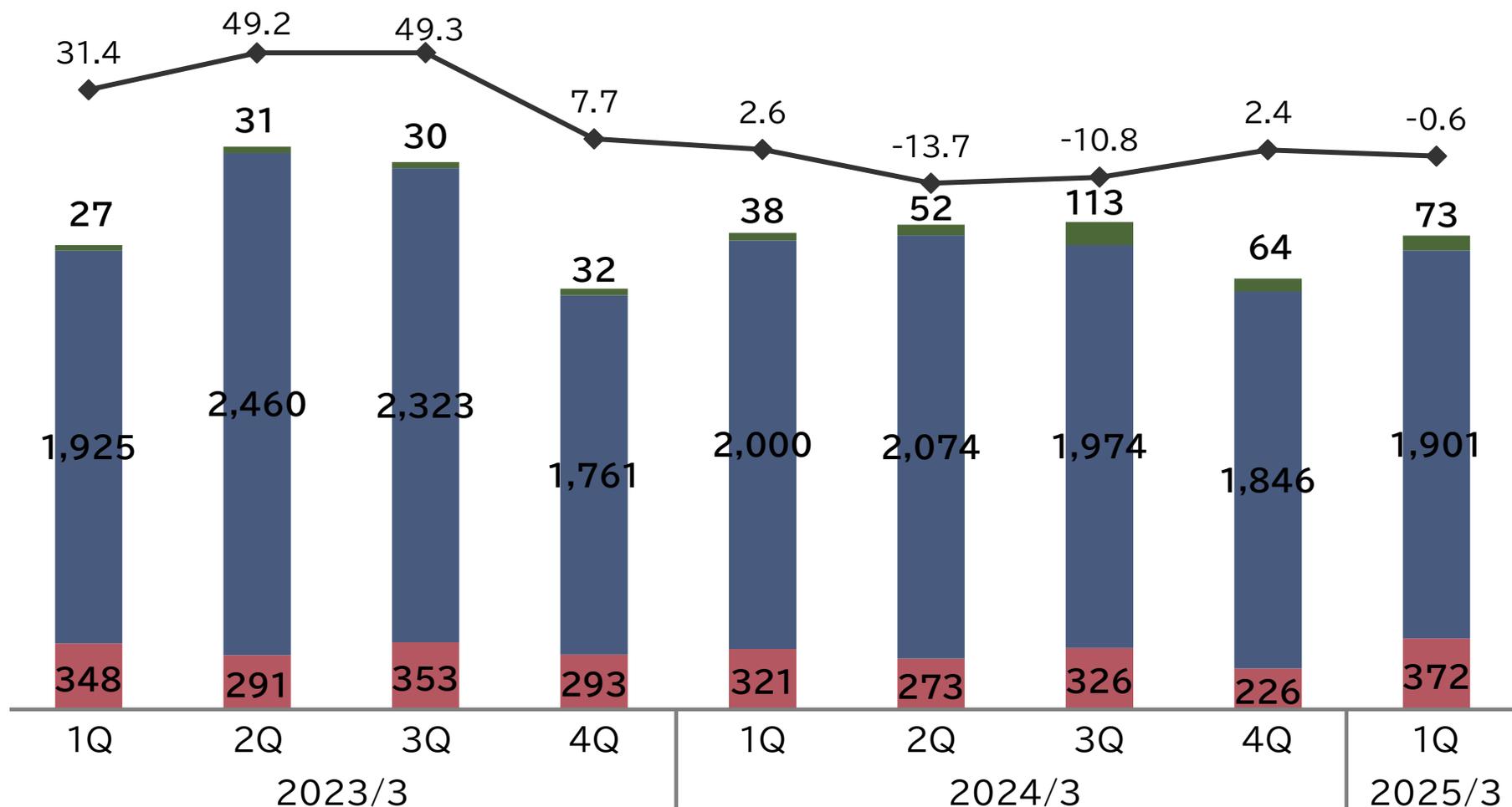
(単位:百万円、%)



四半期別海外地域別セグメント売上高推移(日本除くアジア)

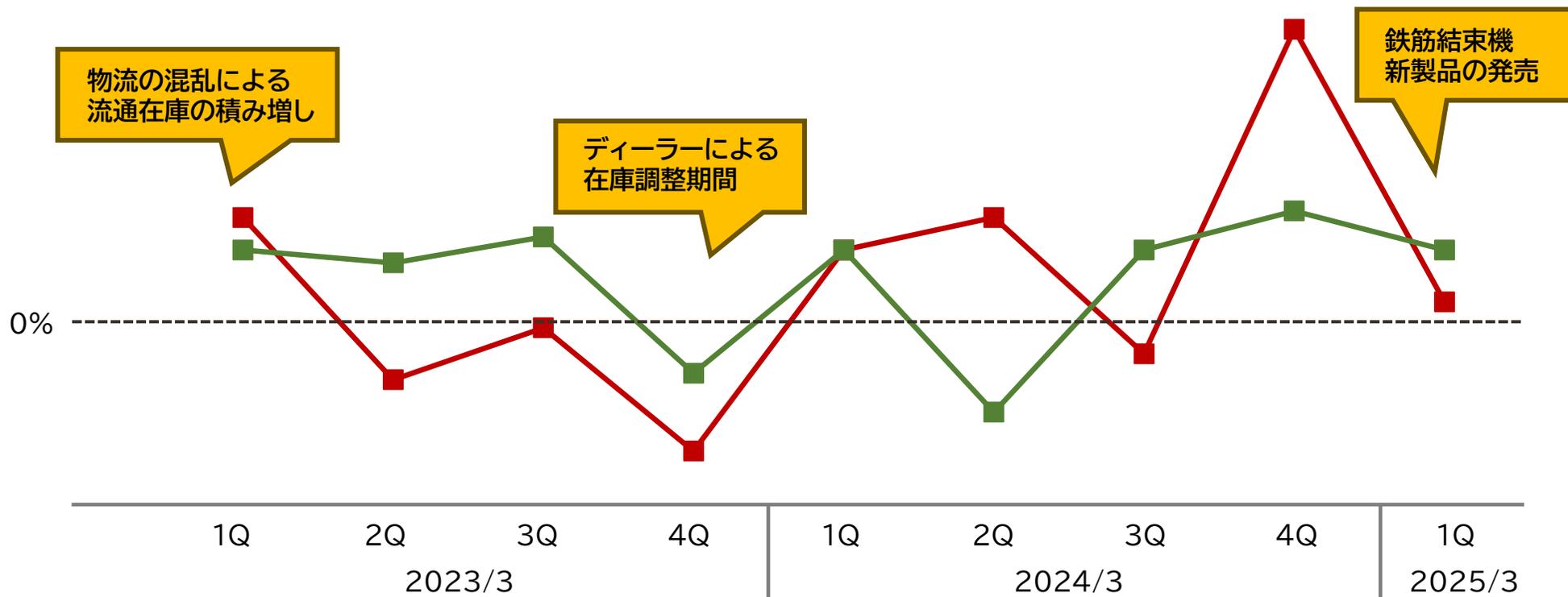
- インダストリアル機器部門 売上高
- オフィス機器部門 売上高
- HCR機器部門 売上高
- アジア売上高前年同期比伸率

(単位:百万円、%)



鉄筋結束機(機械・消耗品) 四半期別数量推移(北米)

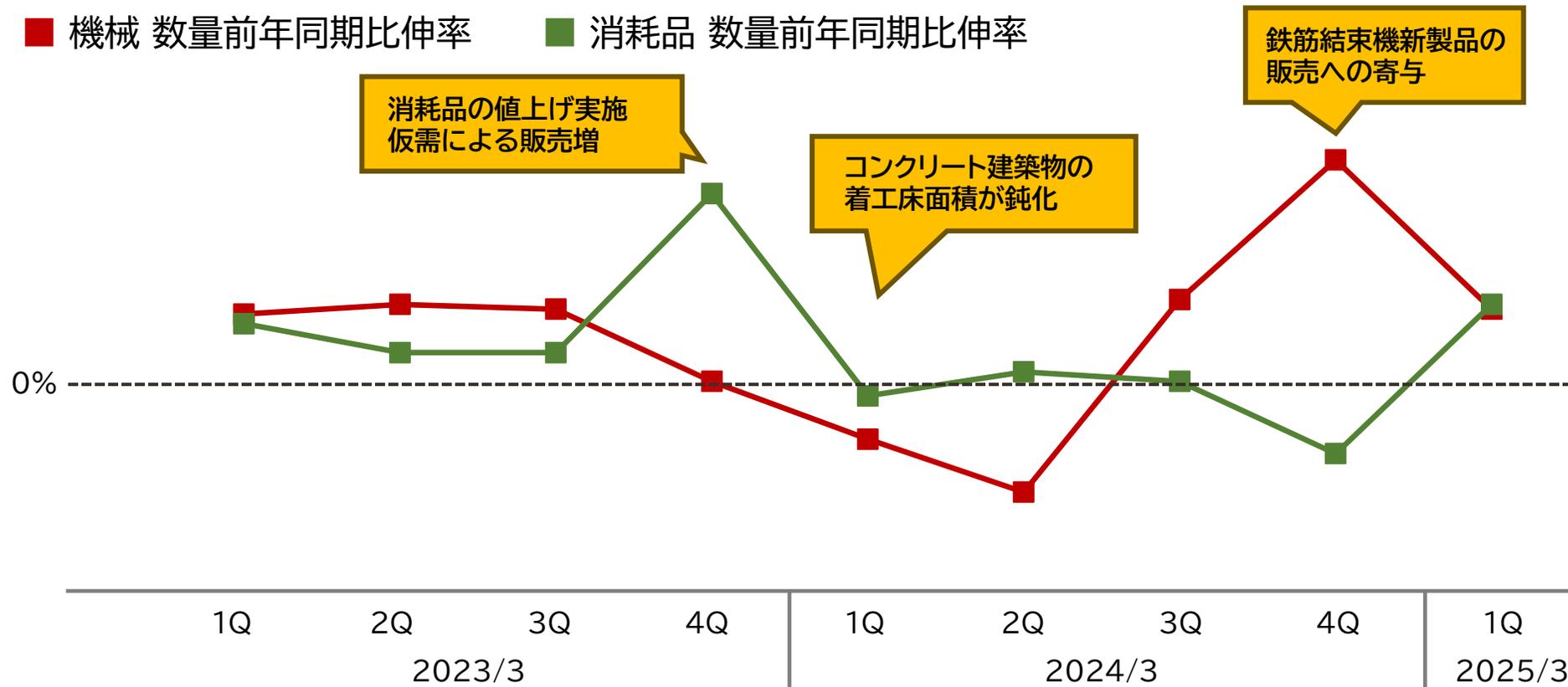
■ 機械 数量前年同期比伸率 ■ 消耗品 数量前年同期比伸率



北米	2023/3				2024/3				2025/3
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
機械	16%	-9%	-1%	-20%	11%	16%	-5%	45%	3%
消耗品	11%	9%	13%	-8%	11%	-14%	11%	17%	11%

鉄筋結束機(機械・消耗品) 四半期別数量推移(国内)

■ 機械 数量前年同期比伸率 ■ 消耗品 数量前年同期比伸率



国内	2023/3				2024/3				2025/3
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
機械	14%	16%	15%	0%	-12%	-23%	17%	46%	15%
消耗品	12%	6%	6%	39%	-3%	2%	0%	-15%	16%

機工品事業

木造建築物向け工具



コンクリート構造物向け工具



AF(農業・食品)



オフィス事業

文具関連製品



文字表示機器

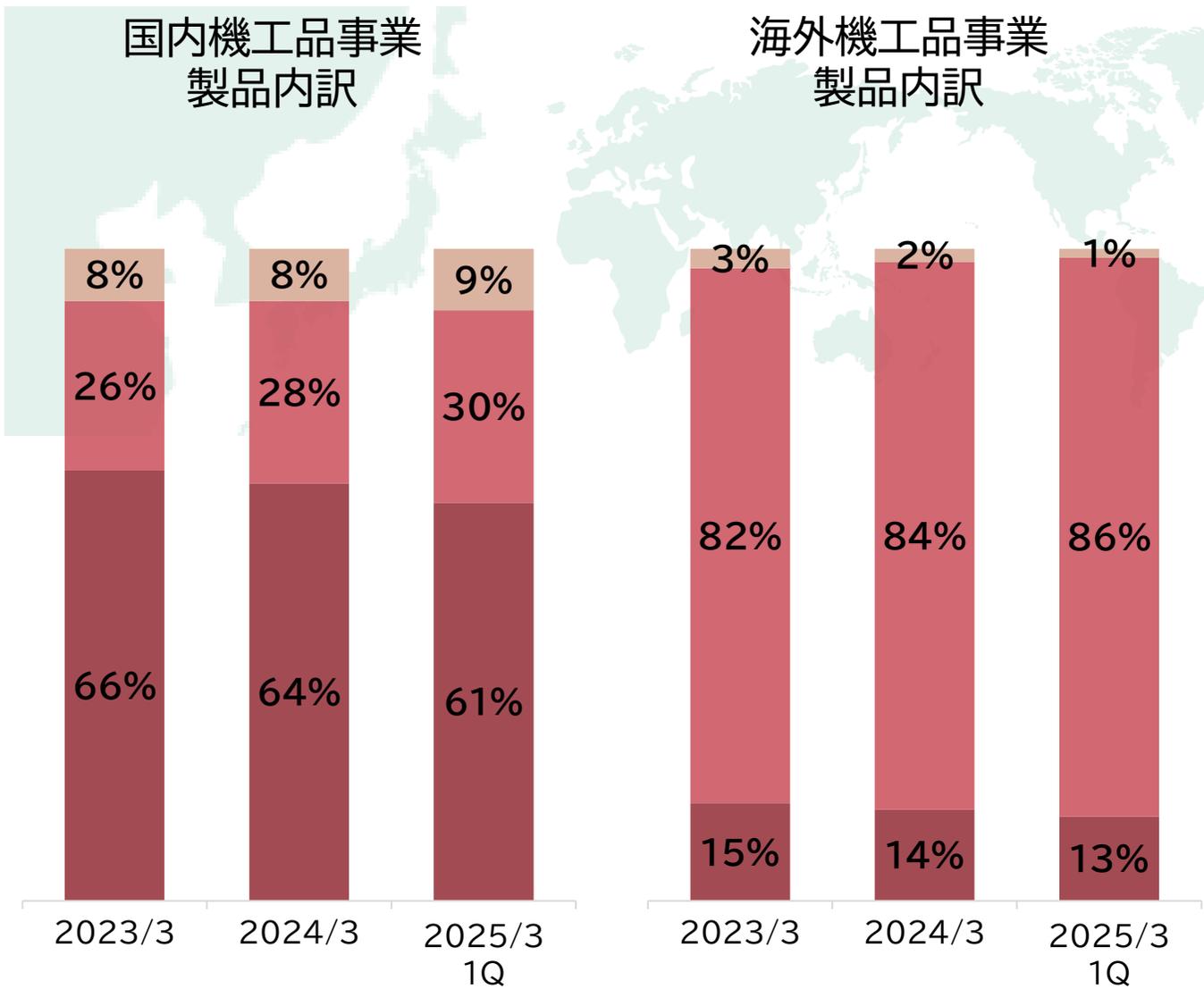


その他



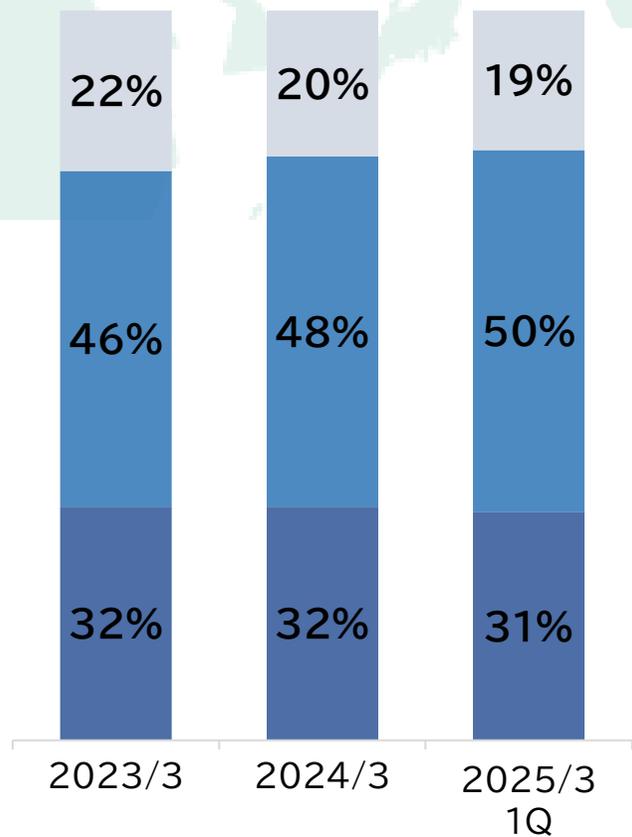
国内機工品事業
製品内訳

海外機工品事業
製品内訳

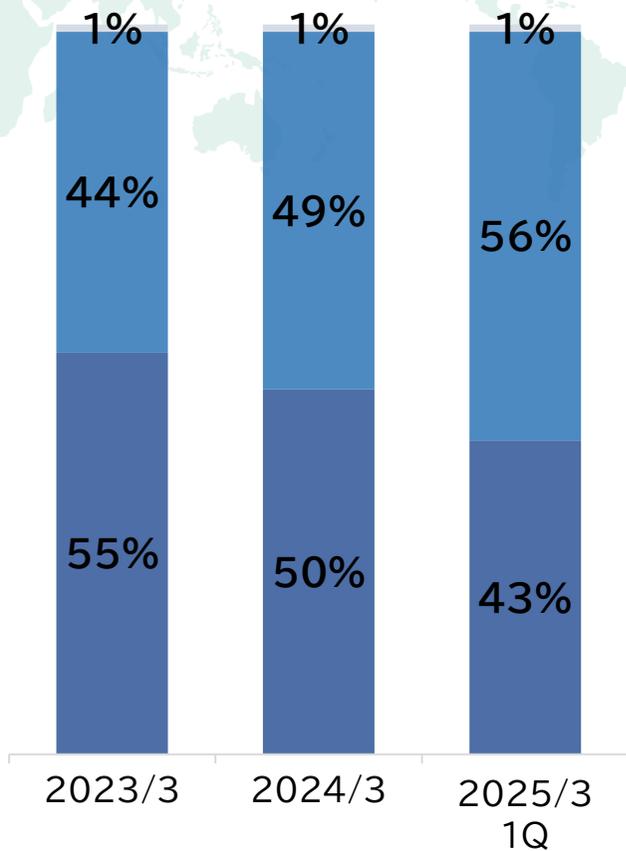


- AF(農業・食品)
- コンクリート構造物向け工具
- 木造建築物向け工具

国内オフィス事業 製品内訳



海外オフィス事業 製品内訳



- その他
- 文字表示機器
- 文具関連製品



本資料に記載されている内容は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。予めご承知おきください。